



—パナック工業株式会社—  
 問 企画政策課 ☎84-0312

### 開成工場の独自技術

パナック工業株式会社は、創業以来「表面加工」と「リサイクル」の2つの事業で、様々な独自技術を生み出しています。

開成工場は、平成6年に創業し、表面加工の独自技術をもとに、フィルムの表面加工や裁断などを行っています。

### 最先端のサンドマット加工

サンドマット加工は、プラスチックフィルムに微細な砂を吹き付け、表面に繊細な凹凸をつける加工技術です。



車のセンターパネル



開成工場は、平成6年に創業し、表面加工の独自技術をもとに、フィルムの表面加工や裁断などを行っています。

### 独自技術のヘアライン加工

プラスチックフィルムなどの表面に髪の毛のような細いスジ状の凹凸模様をつける技術です。



この加工により、フィルム表面に凹凸ができ、印刷加工や金属など他の素材とのラミネート加工が可能となります。

### スリット加工・面状検査

スリット加工は、フィルム類や紙類などを用途に合わせて一定の幅に裁断する技術です。

また、面状検査では、フィルム表面の微細な傷や汚れを最新鋭の機器で探し出し、除去しています。



様々な細さに対応したスリット加工。左から総務担当の秋山さん、府川町長

### 生活に欠かすことのできないフィルムの表面加工技術

「私たちのフィルム加工技術は、スマートフォン、冷蔵庫、スーツケースなどの身の回りの様々なものに幅広く利用されています」と中村社長は言います。

サンドマット加工とヘアライン加工は、独自の機械設計

のもと生み出される表面処理技術で、サンドマットフィルムの製造では国内3社のうちトップシェアを誇り、ヘアラインフィルム加工をしている企業も国内に数社しかありません。

### 科学の不思議を知ってもらう

パナック工業株式会社では、毎年、町の子どもたちをジュニアサマースクールで受け入れてくれています。

「プラスチックフィルムを使った実験などの科学教室で、町の子どもたちに、科学やフィルム加工に興味を持ってもらえるとうれしいですね」と総務担当の秋山さんは言います。

他にも、浸水時の避難ビル登録や下島自治会の夏祭りへの参加など、地域の一員としてさまざまな地域貢献や地域活動を展開していただいています。



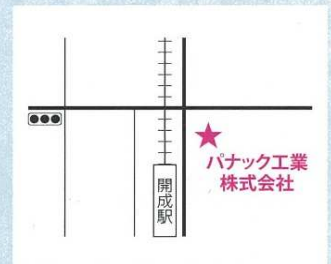
左から中村 昌一郎取締役社長、府川町長

### 今回訪れたのは…

究極のリサイクルを目指す  
 オンリーワンの会社

## パナック工業株式会社

開成町吉田島4301番地



このコーナーでは、町工場会に加盟している企業を町長が訪問し、紹介します。